温度基準 (WBGT)	注意すべき 生活活動の目安	注意事項
危険		高齢者に置いては安静状態でも発生する危険性が大きい。
(31以上)	すべての生活活動で	外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
厳重警戒	おこる危険性	外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
(28~31)		が山时は火人下で避け、主内では主温の工弁に注息する。
警戒	中等度以上の生活	運動や激しい作業をする際は定期的に充分に休息を取り入れる。
(25~28)	活動でおこる危険性	
注意	強い生活活動で	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する
(25未満)	おこる危険性	危険性がある。

日本生気象学会「日常生活における熱中症予防指針Ver.3」(2013)より